



並木中等story

令和3年1月8日号①

1月8日の全校集会での講話の内容です。

●今日のメインの話は“成功するには、充実した人生を送るには”です。私が影響を受けたスティーブン・R・コヴィー氏が書いたベストセラー『7つの習慣』（キング・ベアー出版）の紹介をします。

●皆さんも「成功したい、充実した人生を送りたい」と思ったことがあるのではないのでしょうか。ここで話す成功は、お金持ちになるとか、出世するとか、ライバルに勝つとかというような表面的なものではありません。**自分が納得した生活を送ること**です。では、そのためにはどうしたらよいか。動かないままでは成功も充実した人生もやってきてはくれません。

●自分が納得した生活を送る、成功を掴むにはどうしたらよいか。それは“**人格を磨く**”ことです。その人格を磨くにはどうするか。**習慣を変えること**です。そのような理由でコヴィー氏の本のタイトルが『7つの習慣』になっています。

●『7つの習慣』の具体例を話す前に、あと2点、人間の特性について話をします。

“何かうまくいかない”ことがあったら、“うまくいく”ように変えたいですね。変えるにはどうするか？“**物の見方を変える**”ことが大切です。人はうまくいかない理由を他のせいにしがちです。誰々が悪い、周りが悪いと思い、自分はそのままで、周りを変えようとして苦しんでいるのです。周りを変えようとしているうちは、いつまでもたっても変わらないのです。時間が過ぎても、自分は苦しみ、友達は去って行くことになります。ここで大切なことは、**あなたが視点を変えること**です。あなた自身を変えることが重要なのです。専門用語でこれを**パラダイムシフト**といいます。

●では、どのように視点を変えるか。**誠実、公正、貢献などの人として大切な原則に沿ったものに自分の視点を近づける**のです。私が教育相談で学んだことでもあるのですが、**自らが表面だけでなく内側から変わると、相手や周りの人にも影響を与えることがあります**。これを専門用語で**インサイド・アウト**と言います。覚えておいてください。

●では“7つの習慣”の話に入ります。

7つの習慣の第1の習慣は主体的な行動です。皆さんはどうでしょうか。「言われたからやる」ようでは人に流された行動ということでしょう。並木中等の生徒はアクティブラーナーです。自ら考え、動くことができています。この姿勢を続けてください。